

クッションシリーズ

〈衝撃緩衝装置〉



NOK・クッションシリーズには、固定式衝撃緩衝装置〈ノックスクッション〉と簡易式衝撃緩衝装置〈NOKサンドクッション〉の2タイプがあります。



ノックスクッション

■特徴

- 車道の分流やバリアなど、構造物の前面に設置。
- 車両が衝突した場合に、前衛体と後衛体に変形することにより衝撃をやわらげます。

■用途

- 車道の分流点
- バリアの正面
- 陸橋脚の正面
- その他、路面構造物の正面

NOKサンドクッション

■特徴

- 車道の分流岐点や橋脚などの前面に、その現場に応じて積み重ねて配列設置。
- 衝突されても壊れた分だけの取替えですみます。

■用途

- 高速道路、一般道路の分流岐点
- 陸橋脚などの建造物突出箇所
- チャネルリゼーションの規制
- その他車両突入の危険のある箇所

衝撃緩衝装置は各国で重要視され、研究開発されています。たとえば、水を利用したものや、スチールを利用した装置などがありますが、NOKでは、日本の道路交通に適した機能性のよい衝撃緩衝装置を研究開発いたしました。